第3期いなべ市子ども・子育て支援事業計画（案）に対するご意見

No	御意見	回答	担当部署
1	<p>事業計画案があることを今日知ったので、読むのが精いっぱい十分な意見は書けません、折角なので感想と少しだけ意見を書かせてもらいます。</p> <p>1 アンケート結果の保護者の意見に対する返答などとても参考になりました。より多くの市民のみなさまがこれを目にする機会があるとよいと思いました。</p> <p>2 菰野町や桑名市のような図書館が欲しいという意見については、旧4町時代の活動はそのまま大切にして、中央図書館が欲しいという意見ではないでしょうか。図書の検索をしても圧倒的に本が足りません。自然豊かないなべに文化的な図書館ができるよこの上ない魅力になることと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>アンケート結果の一覧はご覧いただいた形で公表する予定ですので、多くの方にご覧いただければと思います。</p> <p>図書館施設については、まず既存施設や関係する事業の利用状況把握に努め、施設の老朽化も加味しながら、新たな図書館のあり方を検討していきます。</p>	<p>こども政策課 生涯学習課</p>
2	<p>・56頁 基本目標4 自然とふれあう多様なこどもの居場所づくり、他全般において</p> <p>公園や公共施設以外の地域のフィールドでも、子どもたちが自然と触れ合う機会を作り易いように、整備や運営についてのサポート、民間との連携体制を検討して頂けないでしょうか。</p> <p>また、保育園と学校敷地内で動物を飼ったり、菜園や果樹、樹木のあるスペース、コンポストステーションなどを充実させて、食や生活に繋がる自然との親しみと理解を持ってもらえるような環境整備を計画、運用する体制づくりを計画して頂きたいです。</p> <p>ここでは細かい計画を描くものではないと思いますが、全体を通して、「自然が豊かである」と言い表されてはいるものの、活用のビジョンが見えにくく、自然を利活用していくことは一つの要素に過ぎないようにも感じました。</p> <p>自然を活用した子育て、教育は今後必須になると考えています。</p> <p>人間以外の生き物を介在させることは、子どもたちの心身の発達には勿論の事、動植物を活かした様々な療法でも有効な事が実証されており、町のバランスとしてもっと重要視して頂けないでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>市としても、子どもが自然とかわることで多くの経験を得て育まれることは重要であるととらえています。保育教育の現場において自然とかわれるような取り組み、また、保育教育の現場以外でも、日常的に活用できる自然体験フィールドの整備も検討しながら、本計画を推進してまいりたいと考えています。</p> <p>具体的な活用例も提示いただきましたので、検討の際に参考とさせていただきます。</p>	<p>こども政策課 保育課 学校教育課</p>

	<p>この環境にあっても市民の自然離れは否めず、数十年後も良い生活環境や景観が守られるように、今から子育て、教育と絡めて、自然の残された場所の保全整備、活用をしっかりと取り組んでいく必要があると考えます。</p>		
3	<p>一部の保育園、小中学校でサルが出没するようになり、被害のひどい地域（藤原、山郷など）では畑の被害や毎朝の清掃など現場に負担がかかっています。</p> <p>小さな子ども連れで出歩くのが不安、という声もあり、既存の農業被害に対する獣害対策だけでは不十分に思います。自治会単位での対応も限界があるように感じます。</p> <p>サル対策をしっかりと行っているというのは、自然豊かな土地で暮らしたいと考える子育て世代にとってとても魅力的で、大きなアピールにもなります。</p> <p>大規模な駆除や発信機を取り付けて群れのコントロールをするなど、積極的な取り組みを検討して頂きたいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>獣害対策については、多くの自治体が抱える悩みではありますが、即効性のある対策はないため、難しい問題と認識しています。</p> <p>既存の取り組みはもとより、先進事例等情報収集し、新たな対策の活用も検討していきます。</p> <p>現在いなべ市では直営の大型檻の運用、獣害パトロール員による追い払いやサルの群れの行動域把握、有害鳥獣駆除等を実施しておりますが、都市型の獣の増加等新たな課題も出てきております。県や他市町との情報共有や連携を行い、現行の対策と合わせ、適切な獣害対策を進めていきます。</p>	獣害対策課
4	<p>中高生の居場所クラブの地域以降について</p> <p>先生の働き方改革でクラブの時間やクラブの選択肢が少なくなり、放課後、休日過ごし方や遊ぶところありません</p> <p>いなべは、交通の便も悪く家族が送迎できる家庭とできない家庭で体験格差もうまれる。</p> <p>先生の働き方改革も理解できますから、先生学校の負担も少なくして、子ども達には、安心して過ごせる、居場所やクラブが存在できないか。</p> <p>地域住民や企業も巻き込みながら、いなべ市としてもっと真剣に取り組むをしていただきたいです、行政だけに考えて欲しいとは思ってないです、</p>	<p>多くの貴重なご意見、ありがとうございます。</p> <p>小学生をはじめ、中高生も含めたこどもの居場所、特に放課後の居場所については、市としても課題であると認識しています。</p> <p>施設においては、学校施設や学校以外の場所の利活用、必要に応じた施設整備、運営においては教員や市職員だけに頼らない、地域の力も合わせた運営や体制づくりを検討していきます。内容については学習や遊び、体験、休</p>	こども政策課 学校教育課

<p>子供がいない家庭の方は、クラブの地域移行の件等知らないから、もっと地域住民にもアイデアをいただくとか、</p> <p>子ども家庭庁が出来て子ども真ん中社会等言ってますが、いなべ市の取り組みがわかりません、</p> <p>大人の都合で無くすことに一生懸命だったり、子ども達の体力低下やスマホ、ネット依存の問題は、子供達のやる事がなかったり、家で仕方なくネットゲームしたり、文化部もいなべはほとんどない、</p> <p>今なら、プログラミング部やeスポーツ部ボードゲーム部だったり、地域住民も関われることもたくさんある、</p> <p>中高生カフェも、作りたいです</p> <p>他市では、学校で放課後カフェをやっているところもあります、いなべ市はとにかく学校利用を固く拒みます、</p> <p>子ども家庭庁は、放課後空き教室を活用しなさいと、中高生カフェは他市での取り組みもあり、去年研修にに行ってきました、</p> <p>不登校支援もいなべは不十分で、もっと地域住民、市民に協力してもらえる仕組みを</p> <p>中高生は、学校と家庭が居づらい子どももいる、第3の大人の関わりなど、もっともっと子ども達の声を聴いて子ども真ん中社会へ</p> <p>いなべ市全部の子どもアンケートを取ることも必要では、一部だけのアンケートではわからないし、不登校予備軍は多い。</p> <p>いなべ市の子育て関係の取り組みは、あまり見受けられず、大人達が真剣に取り組まないと、十代はあっという間に終わります、クラブの地域移行の取り組みも、他市を調べましたら様々なやり方があります、ハイ無くしましではなくて、別のやり方取り組みを地域住民、企業をも巻き込んで、子ども達の為に何か力になりたい方は、たくさんみえますから、行政だけでは解決できないですよ、</p> <p>いなべ市民みんなで、次世代を育てたい。</p> <p>あと、また小学生の放課後の居場所過ごし方も、学童一択しかないから学童がいっぱいになり、狭い、トラブルも目立ち、支援員さん不足等、学校開放して、地域住民と一緒に、子どもの居場所づくりを、令和は、学童だけだと時代遅れです、子ども家</p>	<p>憩のできる場所である等、市としてもどのような形にすべきか検討を始めていますが、まずは主役である子どもたちのニーズを重要視しながら、保護者や市民のご意見にも耳を傾けて進めたいと考えています。</p>	
---	---	--

<p>庭庁も学童だけが放課後の過ごし方ではないと、学童改革をすすめてます、いつも、市に相談すると学童側の肩ばかり持ちます、子どもと保護者にもっと寄り添う支援を学童側も大変なので、地域住民で支援できる小学生の居場所づくり、放課後の過ごし方へ、市民として何かお手伝いさせて下さい。</p> <p>批判ばかりでごめんなさい</p> <p>いなべ市といなべの子ども達がいきいきできる支援、方法を皆さんで考えませんか、行政ばかりが取り組みをするのではなく、市民一人一人が関わり、子育ても高齢者もいなべ市全体がよくなるには、市民一人一人の力が必要ですから、長期休みの学童もまだまだ解決してなかった</p> <p>いなべって子育て支援あまりないという声もききましたから、学童一択という取り組みももっともっと、策はありますよね、アイデア次第ですね、いつもありがとうございます。批判よりアイデアをモットーに。市民を巻き込んでくださいませ。</p>		
--	--	--